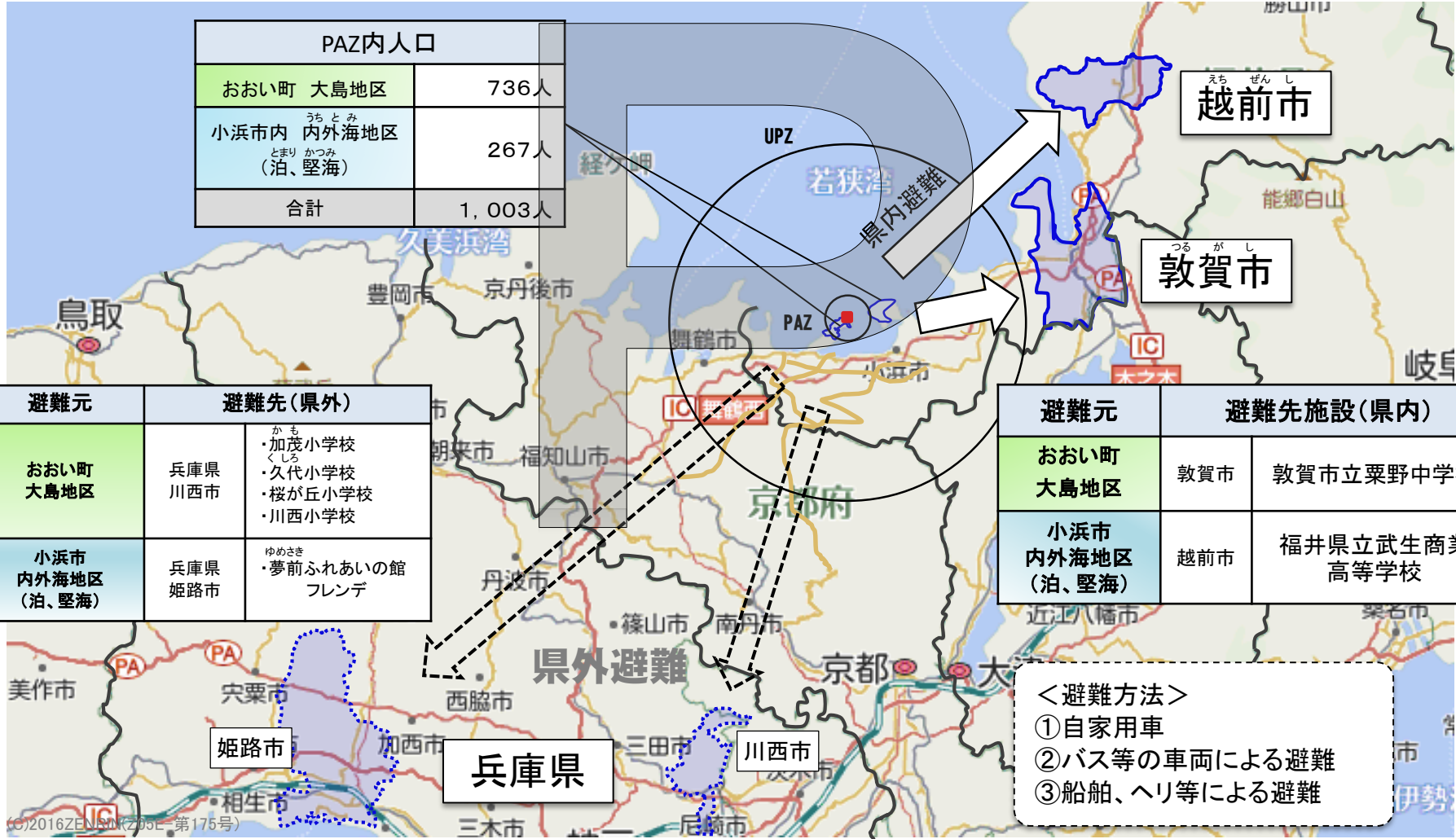


# おい町及び小浜市におけるPAZ内の住民の避難先

- おおい町大島地区、小浜市内外海地区(泊、堅海)住民の避難については、福井県内及び県外において避難先を確保。地域コミュニティの確保と行政支援継続の観点から、県内避難を基本とする。
- 両地区における避難先については、平時から避難計画に関する住民説明会やケーブルテレビ放送・訓練等を通じて住民に周知。

PAZ内人口		
おい町 大島地区		736人
小浜市内 内外海地区 (泊、堅海)		267人
合計		1,003人



避難元	避難先(県外)	
おい町 大島地区	兵庫県 川西市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加茂小学校</li> <li>・久代小学校</li> <li>・桜が丘小学校</li> <li>・川西小学校</li> </ul>
小浜市 内外海地区 (泊、堅海)	兵庫県 姫路市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆめさき</li> <li>・夢前ふれあいの館</li> <li>フレンデ</li> </ul>

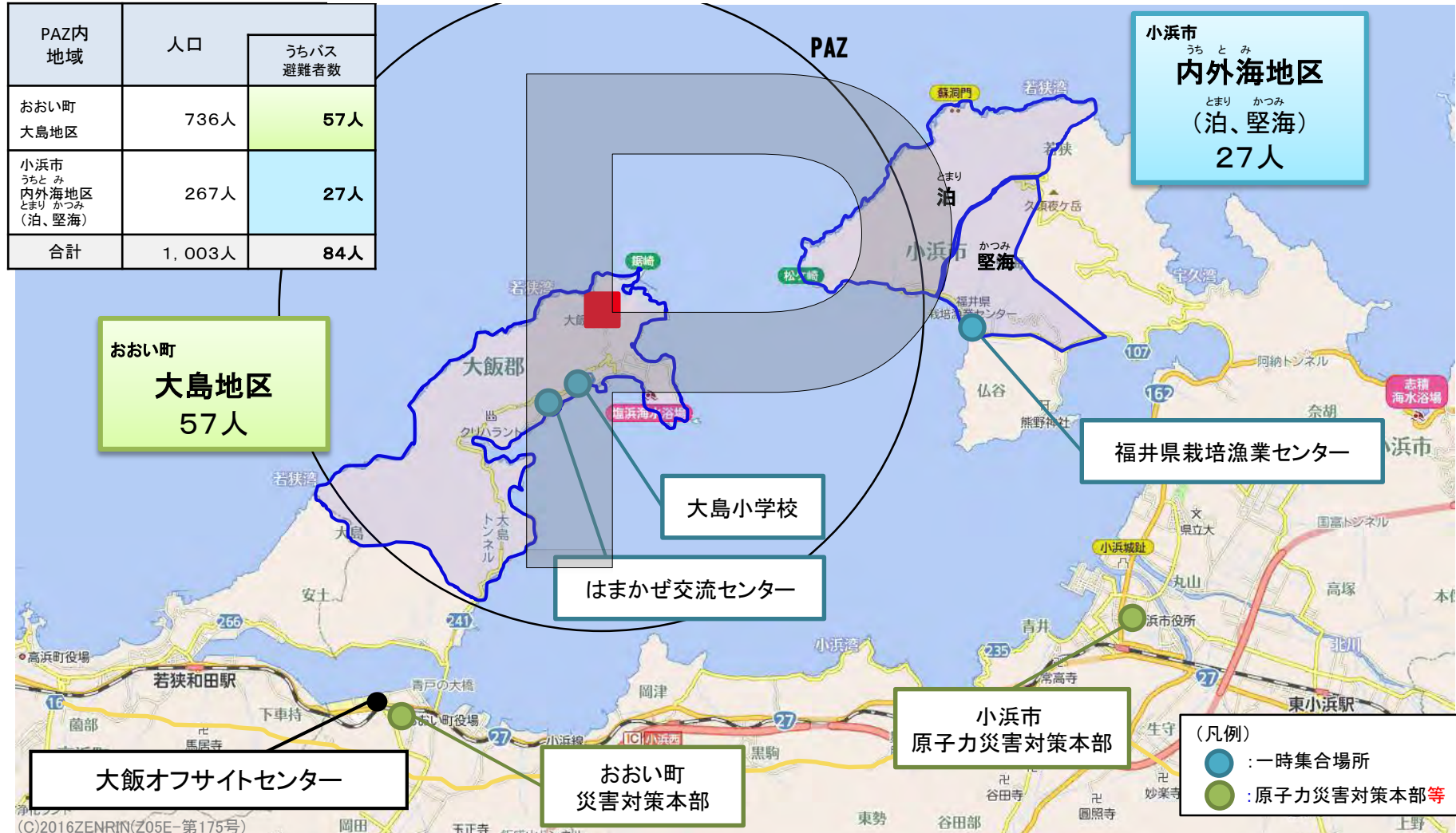
避難元	避難先施設(県内)	
おい町 大島地区	敦賀市	敦賀市立粟野中学校
小浜市 内外海地区 (泊、堅海)	越前市	福井県立武生商業高等学校

- <避難方法>
- ① 自家用車
  - ② バス等の車両による避難
  - ③ 船舶、ヘリ等による避難

# PAZ内における自家用車で避難できない住民の数

➤ おおい町、小浜市による調査の結果、両地区における自家用車で避難できない住民は全1,003人のうち、84人。

PAZ内 地域	人口	うちバス 避難者数
おおい町 大島地区	736人	57人
小浜市 うちとみ 内外海地区 (泊、堅海)	267人	27人
合計	1,003人	84人



※ 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)に支援を要請 42

# おい町において全面緊急事態で必要となる輸送能力及びその確保

- おおい町において全面緊急事態で必要となる輸送能力は、自家用車で避難できない住民、合計57人分、バス2台。
- 全面緊急事態発生時には、福井県嶺南地方のバス会社が保有する車両のほか、関西電力が配備する車両により、必要車両台数を確保。
- 車両及び運転者については、福井県バス協会等の協力により、更に余裕を持った台数・人数を確保。

## ＜おい町において全面緊急事態で必要となる輸送能力＞

	想定対象人数 ※1	必要車両台数	備考
自家用車で避難ができない住民	57人	2台	バス1台当たり45人程度の乗車を想定【資料P42】

※1 数字は現段階で地方公共団体が把握している暫定値

## ＜おい町における全面緊急事態での輸送能力の確保＞

		確保車両台数	備考
		バス	
(A) 必要車両台数		2台	
(B) 確保車両台数		2台	
確保先	バス会社[福井県嶺南地方]	1台	保有車両台数 バス187台
	関西電力	1台	保有車両台数 バス9台

※ 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)に支援を要請

- お ば ま し
- 小浜市において全面緊急事態で必要となる輸送能力は、自家用車で避難できない住民27人分、バス1台。
  - 全面緊急事態発生時には、関西電力が配備する車両により、必要車両台数を確保。
  - **車両及び運転者については、福井県バス協会等の協力により、更に余裕を持った台数・人数を確保。**

＜小浜市において全面緊急事態で必要となる輸送能力＞

	想定対象人数 ※1	必要車両台数	備考
自家用車で避難ができない住民	27人	1台	1台当たり45人程度の乗車を想定【資料P42】

※1 数字は現段階で地方公共団体が把握している暫定値

＜小浜市における全面緊急事態での輸送能力の確保＞

		確保車両台数	備考
		バス	
(A)必要車両台数		1台	
(B)確保車両台数		1台	
確保先	関西電力	1台	保有車両台数 バス9台

※ 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)に支援を要請